

CAR-T 細胞療法における治療前後の認知機能変化に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院で CAR-T 細胞療法を受けた患者さんを対象に、治療期間中に実施した認知機能検査の結果を調べます。年齢、病気の種類、治療後にみられた副作用の有無や程度などの診療情報も使用します。これらの情報を用いて、治療前後の認知機能の変化と、神経症状などの臨床経過との関係を調べる予定です。

◆対象となる患者さん◆

2022 年 4 月から、2026 年 3 月までの間に、CAR-T 細胞療法による治療を受けた 18 歳以上の方。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、診断名、既往歴、合併症、処方内容、KPS (Karnofsky Performance Status)¹⁾、身長、体重、入院期間、Mini-Mental State Examination (MMSE)²⁾、Hasegawa's Dementia Scale-Revised (HDS-R)²⁾ ICE スコア (Immune Effector Cell-Associated Encephalopathy score)³⁾ Immune effector cell-associated neurotoxicity syndrome (ICANS)⁴⁾ および Cytokine release syndrome (CRS)⁵⁾ の発症の有無・発症時期・重症度

- 1) 患者さんの全身状態や、日常生活をどの程度行うことができるかをスコア化したもの。
- 2) 記憶力や注意力などの認知機能を評価するために用いられる一般的な検査。
- 3) CAR-T 細胞療法後に起こることがある神経症状を評価するための簡易的な評価尺度。
- 4) CAR-T 細胞療法後に起こることがある、意識、言葉、注意力などに影響する神経症状。
- 5) CAR-T 細胞療法後に免疫反応が強く起こり、発熱や血圧低下などを生じる状態。

◆情報の研究利用開始日◆

2026 年 8 月 18 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、

以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療技術本部 臨床心理室

研究責任者 今村 隆

E-mail : kenkyu★kchnet.or.jp

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明